

PDCAチェックシート

実施年度	令和3年度	事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域ふれあい事業)	担当課名	長寿介護課		
【Plan】計画		【Do】実施・実行		【Check】点検・評価			
【Action】処置・改善							
<p>■目的 健康寿命を延ばし、高齢になってもいきいきと生活できるよう地域を拠点とした介護予防の取り組みを行うことを目的とする。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○地域ふれあい教室拠点数：37ヶ所</p> <p>【達成値(R3実績値)】 ○地域ふれあい教室拠点数：33ヶ所</p>		<p>■具体的取組 地域ふれあい教室事業を出前講座、サロン事業、憩いの場、関係団体等に周知する。 ○周知PR方法 ・ホームページ ・チラシ、ポスター掲示 ・家庭訪問等（利用者のニーズに応じて適宜提供） ・ミニ元笑気（出前講座） ・元笑気体操DVD貸出し</p> <p>○リハビリ職との医療連携会を年4回開催</p> <p>■インプット(投入金額等) 事業費等 ○委託料 12,300千円</p> <p>■アウトプット(数量等) 実施回数等 【実績】 ○参加者 延べ4,022人 ○実施回数 362回（拠点数 33ヶ所）</p> <p>【広報・啓発活動】 ○ポスター掲示：9ヶ所（公民館、市役所） ○チラシ配布：自治会495枚 ○ミニ元笑気：5回76人 ○DVD貸し出し：サロン4ヶ所、関係者9人 ○YouTube動画配信：3種類 ○地域資源マップに掲載</p>		<p>■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) ○拠点数を増やすことという目標値は達成できなかった。 新型コロナウイルス感染症の影響により、集合型の新規拠点の拡充を積極的に働きかけられなかったことが原因と思われる。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、活動休止期間もあり、思うように進まなかったが、自宅でできる元笑気体操、栄養改善、口腔ケアの動画配信等を行い、心身機能低下にならないように取り組んだ。</p>		<p>■検証結果を受けての具体的対応 ○拠点が無い地域に対して、地域の関係者（福祉委員、民生委員、自治会長など）に働きかけたり、ミニ元笑気や出前講座で広報・啓発活動を行う。</p> <p>○少人数での拠点の拡充や、拠点の増加という数字だけでなく、内容ややり方について検討する。</p> <p>○リハビリ職との医療連携会で、より効果的で参加しやすい内容や周知方法を検討する。</p>	

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。